

関節リウマチ検査 2,300円 (税込)

気になる関節の腫れや
痛みがありませんか？

次のような方には検査をおすすめします

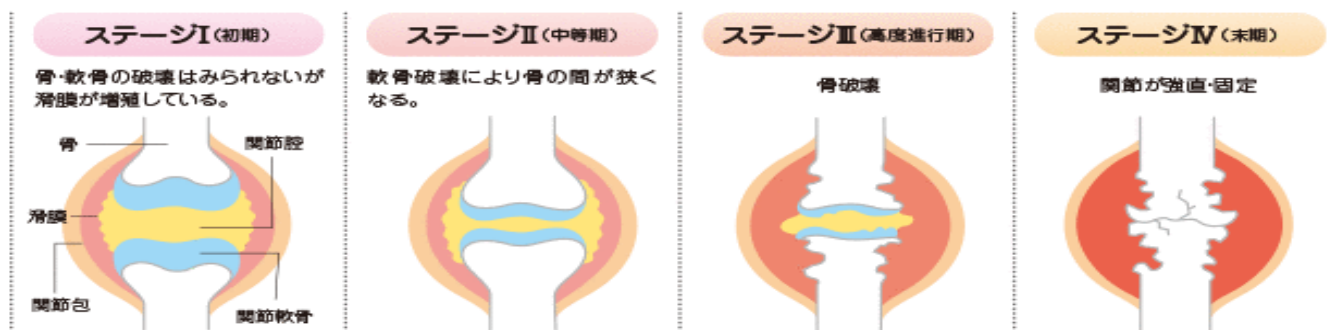
- 朝、目覚めた直後に手がこわばる
- 手足の指の小さな関節の腫れと痛みが続いている
- ちょっとした動作で関節が動かしにくい
(ボタンが外しにくい、箸がうまく使えないなど)

関節リウマチは、女性が男性の約5倍、30~50代で多く発症します。

関節リウマチは、原因不明で、何らかの免疫異常によって起こる自己免疫疾患と考えられています。それにより炎症が起こり、関節の腫れや痛みとなって現れてきます。

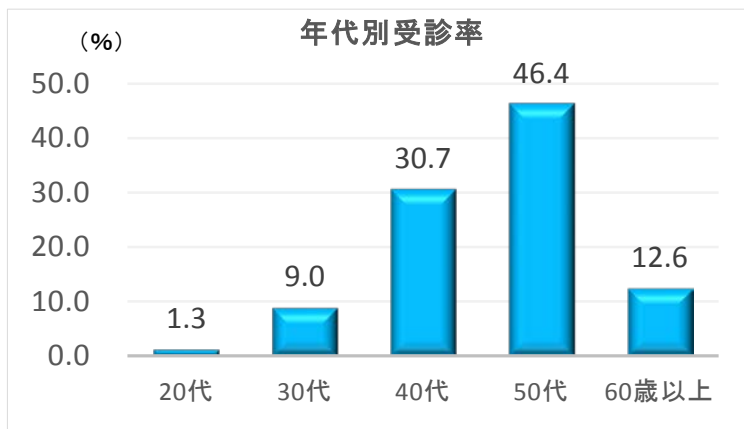
■炎症が続くと、関節破壊が進行していきます

●関節破壊の進行度(ステージ)



出典: 中外製薬ホームページ おしえてリウマチ より

■受診者の95%が女性で40-50代の方が多く受診しています



資料: 平成28年度抗CCP抗体検査当会データより

関節リウマチは、早期に治療を開始できれば痛みや腫れを抑えるだけでなく、症状の軽減や自覚症状のない状態まで持つことも可能です。

関節リウマチで産生される物質(抗CCP抗体)は、早い段階から陽性になるため、早期診断が可能です。また、陽性の場合には現在症状がなくても、将来関節リウマチを発症する可能性が高いと言われています。

抗CCP抗体検査:
受診者446名のうち、異常者10名でした。

■検査の判定基準表

抗CCP抗体検査	
基準値	4.5 U/mL未満

高値の方は、必ずリウマチ科への受診をおすすめします。